

2017年6月15日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

ナショナルトレーニングセンターにおいて発生した事故について

日本スポーツ振興センター（JSC）が管理・運営し、日本オリンピック委員会（JOC）が主体的運用するナショナルトレーニングセンター共用コートにおいて、バレーボール男子ジュニア強化合宿参加選手が、剥離した床板で怪我を負われる事故が発生しました。

このたびの事故で、怪我をされた選手ならびに関係者にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後は、施設の安全管理を更に徹底し、再発防止に努めてまいります。

1. 発生日時

平成29年6月10日（土）午前11時25分頃

2. 発生場所

ナショナルトレーニングセンター2階 共用コート

http://www.jpnsport.go.jp/ntc/shisetu/indoor_index/indoor_2f_sharecourt/tabid/91/Default.aspx

3. 発生状況

バレーボール練習中、ボールを拾いに滑り込んだ際に剥離した床板で右太腿を受傷

4. 怪我をされた選手

大学バレーボール部所属の男子部員

5. 事故発生後の施設安全への対応

- ・事故当日、NF専任コーチの方に本件事故について報告をし、各トレーニング場内の床面及び壁面・競技用具等について調査を依頼
→不具合の報告なし
- ・6月12日、JSC内に事故調査委員会を設置
- ・6月14日、床施工業者による現場確認・補修実施の調整